

(19) 日本国特許庁 (JP)

(12) 特 許 公 報 (B2)

(11) 特許番号

特許第6917392号
(P6917392)

(45) 発行日 令和3年8月11日 (2021.8.11)

(24) 登録日 令和3年7月21日 (2021.7.21)

(51) Int. Cl.

F I

G 0 6 F 3/0484 (2013.01)

G 0 6 F 3/0484 1 2 0

G 0 6 F 3/0481 (2013.01)

G 0 6 F 3/0481 1 7 0

請求項の数 14 (全 25 頁)

(21) 出願番号 特願2018-560845 (P2018-560845)
 (86) (22) 出願日 平成29年4月12日 (2017.4.12)
 (65) 公表番号 特表2019-515401 (P2019-515401A)
 (43) 公表日 令和1年6月6日 (2019.6.6)
 (86) 国際出願番号 PCT/CN2017/080194
 (87) 国際公開番号 W02017/198013
 (87) 国際公開日 平成29年11月23日 (2017.11.23)
 審査請求日 令和2年4月13日 (2020.4.13)
 (31) 優先権主張番号 201610335250.X
 (32) 優先日 平成28年5月19日 (2016.5.19)
 (33) 優先権主張国・地域又は機関
 中国 (CN)

(73) 特許権者 520015461
 アドバンスド ニュー テクノロジーズ
 カンパニー リミテッド
 英国領ケイマン諸島 グランド ケイマン
 ケーワイ1-9008 ジョージ タウ
 ン ホスピタル ロード 27 ケイマン
 コーポレート センター
 (74) 代理人 100188558
 弁理士 飯田 雅人
 (74) 代理人 100205785
 弁理士 ▲高▼橋 史生

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 グループメッセージを処理する方法及びデバイス

(57) 【特許請求の範囲】

【請求項 1】

グループメッセージ表示インターフェースにおける第1の連絡先に対する操作を検出するステップであって、前記グループメッセージ表示インターフェースにおいて前記第1の連絡先のプロフィール画像が第1の方向へ所定距離分、ドラッグされたことを検出するステップを備える、前記検出するステップ(101)と；

前記グループメッセージ表示インターフェースへ、前記第1の連絡先の全てのメッセージを、前記第1の連絡先の前記プロフィール画像に基づき、前記メッセージが投稿された時系列に従って表示するステップ(102)と；

他の連絡先のメッセージを隠すステップと；

前記他の連絡先のメッセージ件数を、前記グループメッセージ表示インターフェースの対応する表示位置に、前記メッセージが投稿された時系列に従って表示するステップ(103)と；を備える、

グループメッセージを処理する方法。

【請求項 2】

前記グループメッセージ表示インターフェースの色を変えるステップ；及び/又は、前記第1の連絡先のメッセージを選択するプロンプトを前記グループメッセージ表示インターフェースに表示するステップ；を更に備える、

請求項1に記載のグループメッセージを処理する方法。

【請求項 3】

10

20

第 1 のアイコンと第 2 のアイコンとを、前記グループメッセージ表示インターフェースの所定位置に表示するステップ；を更に備え、

前記第 1 のアイコンは全ての連絡先を示すアイコンを表し、前記第 2 のアイコンは選択された第 1 の連絡先を示すプロフィール画像アイコンを表す、

請求項 1 に記載のグループメッセージを処理する方法。

【請求項 4】

前記グループメッセージ表示インターフェースの前記所定位置において前記第 1 のアイコンがタップされたことを検出すると、全ての連絡先のメッセージを、前記メッセージが投稿された時系列に従って表示するステップ（201）；及び/又は、

前記グループメッセージ表示インターフェースにおいてメッセージ件数がタップされたことを検出すると、前記メッセージ件数に対応する全てのメッセージを、前記メッセージが投稿された時系列に従って表示するステップ（202）；を更に備える、

請求項 3 に記載のグループメッセージを処理する方法。

【請求項 5】

前記グループメッセージ表示インターフェースへ、前記第 1 の連絡先の全てのメッセージを、前記第 1 の連絡先の前記プロフィール画像に基づき、前記メッセージが投稿された時系列に従って表示する前記ステップの後に：

前記グループメッセージ表示インターフェースにおいて第 2 の連絡先のプロフィール画像が前記第 1 の方向へ所定距離分、ドラッグされたことを検出するステップ（401）と；

前記グループメッセージ表示インターフェースへ、前記第 2 の連絡先の全てのメッセージを、前記第 2 の連絡先の前記プロフィール画像に基づき、前記メッセージが投稿された時系列に従って追加表示するステップであって、前記第 1 の連絡先の全てのメッセージ及び前記第 2 の連絡先の全てのメッセージは、前記メッセージが投稿された時系列に従って表示される、前記追加表示するステップ（402）と；

前記グループメッセージ表示インターフェースの所定位置に、第 3 のアイコンを追加表示するステップであって、前記第 3 のアイコンは、選択された第 2 の連絡先を示すプロフィール画像アイコンを表す、前記追加表示するステップ（403）と；

前記グループメッセージ表示インターフェースにて、前記第 2 の連絡先のメッセージ件数を、前記メッセージが投稿された時系列に従って、前記対応する表示位置に表示された前記他の連絡先のメッセージ件数から減算するステップ（404）と；を更に備える、

請求項 1 に記載のグループメッセージを処理する方法。

【請求項 6】

前記グループメッセージ表示インターフェースの所定位置において前記第 2 のアイコン又は前記第 3 のアイコンが第 2 の方向へ所定距離分、ドラッグされたことを検出するステップ（501）と；

前記第 2 のアイコン又は前記第 3 のアイコンに対応する連絡先のメッセージを前記グループメッセージ表示インターフェースへ表示するステップをスキップするステップ（502）と；

前記グループメッセージ表示インターフェースにて、前記第 2 のアイコン又は前記第 3 のアイコンに対応する前記連絡先のメッセージ件数分、前記メッセージが投稿された時系列に従って、前記対応する表示位置に表示された前記他の連絡先のメッセージ件数を増分するステップ（503）と；を更に備える、

請求項 5 に記載のグループメッセージを処理する方法。

【請求項 7】

新しいメッセージを検出する際、

前記新しいメッセージは、選択された連絡先により投稿された新しいメッセージである、又は、ユーザにより投稿された新しいメッセージである、と特定された場合、前記新しいメッセージを前記グループメッセージ表示インターフェースに表示するステップと；

前記新しいメッセージは、他の連絡先により投稿された新しいメッセージである、と特

10

20

30

40

50

定された場合、前記新しいメッセージを前記グループメッセージ表示インターフェースへ表示するステップをスキップし、前記メッセージ件数を、前記メッセージが投稿された時系列に従って前記対応する表示位置に表示するステップと；を更に備える、

請求項 1 乃至請求項 6 に記載のグループメッセージを処理する方法。

【請求項 8】

グループメッセージ表示インターフェースにおける第 1 の連絡先に対する操作を検出するよう構成された検出モジュールであって、前記グループメッセージ表示インターフェースにおいて前記第 1 の連絡先のプロフィール画像が第 1 の方向へ所定距離分、ドラッグされたことを検出することを含む、前記検出モジュールと；

前記グループメッセージ表示インターフェースへ、前記第 1 の連絡先の全てのメッセージを、前記第 1 の連絡先の前記プロフィール画像に基づき、前記メッセージが投稿された時系列に従って表示するよう構成された第 1 の表示モジュールと；

他の連絡先のメッセージを隠すように構成された隠しモジュールと；

前記他の連絡先のメッセージ件数を、前記グループメッセージ表示インターフェースの対応する表示位置に、前記メッセージが投稿された時系列に従って表示するよう構成された第 2 の表示モジュールと；を備える、

グループメッセージを処理するデバイス。

【請求項 9】

選択プロンプトモジュール；を更に備え、

前記選択プロンプトモジュールは、前記グループメッセージ表示インターフェースにおいて前記第 1 の連絡先のプロフィール画像が前記第 1 の方向へ前記所定距離分、ドラッグされたことを前記検出モジュールが検出した後に、前記グループメッセージ表示インターフェースの色を変えるよう、及び／又は、前記第 1 の連絡先のメッセージを選択するプロンプトを前記グループメッセージ表示インターフェースに表示するよう構成される、

請求項 8 に記載のグループメッセージを処理するデバイス。

【請求項 10】

第 1 のアイコンと第 2 のアイコンとを、前記グループメッセージ表示インターフェースの所定位置に表示するよう構成された第 3 の表示モジュール；を更に備え、

前記第 1 のアイコンは全ての連絡先を示すアイコンを表し、前記第 2 のアイコンは選択された第 1 の連絡先を示すプロフィール画像アイコンを表す、

請求項 8 に記載のグループメッセージを処理するデバイス。

【請求項 11】

前記検出モジュールは、前記グループメッセージ表示インターフェースの前記所定位置において前記第 1 のアイコンがタップされたことを検出するよう更に構成され；

前記第 1 の表示モジュールは、全ての連絡先のメッセージを、前記メッセージが投稿された時系列に従って表示するよう更に構成され；

前記検出モジュールは、前記グループメッセージ表示インターフェースにおいてメッセージ件数がタップされたことを検出するよう更に構成され；

前記第 1 の表示モジュールは、前記メッセージ件数に対応する全てのメッセージを、前記メッセージが投稿された時系列に従って表示するよう更に構成される；

請求項 8 に記載のグループメッセージを処理するデバイス。

【請求項 12】

前記検出モジュールは、前記第 1 の表示モジュールが、前記グループメッセージ表示インターフェースへ、前記第 1 の連絡先の全てのメッセージを、前記メッセージが投稿された時系列に従って表示した後に、前記グループメッセージ表示インターフェースにおいて第 2 の連絡先のプロフィール画像が前記第 1 の方向へ所定距離分、ドラッグされたことを検出するよう更に構成され；

前記第 1 の表示モジュールは、前記グループメッセージ表示インターフェースへ、前記第 2 の連絡先の全てのメッセージを、前記第 2 の連絡先の前記プロフィール画像に基づき、前記メッセージが投稿された時系列に従って追加表示するよう更に構成され、前記第 1

10

20

30

40

50

の連絡先の全てのメッセージ及び前記第 2 の連絡先の全てのメッセージは、前記メッセージが投稿された時系列に従って表示され；

第 3 の表示モジュールは、前記グループメッセージ表示インターフェースの所定位置に、第 3 のアイコンを追加表示するよう構成され、前記第 3 のアイコンは、選択された第 2 の連絡先を示すプロフィール画像アイコンを表し；

前記第 2 の表示モジュールは、前記グループメッセージ表示インターフェースにて、前記第 2 の連絡先のメッセージ件数を、前記メッセージが投稿された時系列に従って、前記対応する表示位置に表示された前記他の連絡先のメッセージ件数から減算するよう更に構成される、

請求項 8 に記載のグループメッセージを処理するデバイス。

10

【請求項 1 3】

前記検出モジュールは、前記グループメッセージ表示インターフェースの所定位置において前記第 2 のアイコン又は前記第 3 のアイコンが第 2 の方向へ所定距離分、ドラッグされたことを検出するよう更に構成され；

前記第 1 の表示モジュールは、前記第 2 のアイコン又は前記第 3 のアイコンに対応する連絡先のメッセージを前記グループメッセージ表示インターフェースへ表示するステップをスキップするよう更に構成され；

前記第 2 の表示モジュールは、前記グループメッセージ表示インターフェースにて、前記第 2 のアイコン又は前記第 3 のアイコンに対応する前記連絡先のメッセージ件数分、前記メッセージが投稿された時系列に従って、前記対応する表示位置に表示された前記他の連絡先のメッセージ件数を増分するよう更に構成される；

20

請求項 1 2 に記載のグループメッセージを処理するデバイス。

【請求項 1 4】

前記第 1 の表示モジュールは、前記検出モジュールが新しいメッセージを検出し、前記新しいメッセージは、選択された連絡先により投稿された新しいメッセージである、又は、ユーザにより投稿された新しいメッセージである、と特定した場合、前記グループメッセージ表示インターフェースに前記新しいメッセージを表示するよう更に構成され；

前記第 2 の表示モジュールは、前記検出モジュールが新しいメッセージを検出し、前記新しいメッセージは、他の連絡先により投稿された新しいメッセージである、と特定した場合、前記新しいメッセージを前記グループメッセージ表示インターフェースへ表示するステップをスキップし、前記メッセージ件数を、前記メッセージが投稿された時系列に従って前記対応する表示位置に表示するよう更に構成される；

30

請求項 8 乃至請求項 1 3 に記載のグループメッセージを処理するデバイス。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

本願は、インターネットコミュニケーション（通信）技術の分野に関し、特に、グループメッセージを処理する方法及びデバイスに関する。

【背景技術】

【0002】

40

インターネット技術の発展に伴い、インターネットベースのインスタントメッセージング（IM）アプリケーションが幅広く使われるようになってきている。現在、IMアプリケーションにおいてチャットグループを設定できる。チャットグループには複数のメンバを含むことができる。各メンバは、チャットグループを確立することによりグループチャットを開始できる。各メンバはグループチャットの最中にグループチャットメッセージを生成でき、IMアプリケーションは、グループチャットの最中に生成されたこのグループチャットメッセージをチャットウインドウに表示する。

【0003】

現在、各メンバにより生成されたグループチャットメッセージには投稿時刻が付される。IMアプリケーションは、チャットインターフェース内の全てのグループチャットメッ

50

ページを、グループチャットの最中に生成されたグループチャットメッセージの投稿時刻に基づいて表示する。注意する点は、チャットインターフェースのウィンドウが固定サイズであるということである。グループチャットの最中に比較的多くのグループチャットメッセージが生成された場合、IMアプリケーションが、最も早く投稿されたグループチャットメッセージを表示ウィンドウ内上方へ移動し、このグループチャットメッセージを表示ウィンドウから外に出し、表示ウィンドウ内にスクロールバーを設定する。ユーザは、先に投稿されたグループチャットメッセージを見たい場合、スクロールバーをドラッグし、自分が見たいグループチャットメッセージを表示ウィンドウへ移動させることができる。全てのグループメンバが同じチャットグループを使ってチャットを行う際、あるメンバが大事なメッセージを投稿しても、他のメンバがチャットインターフェースに注意を払っていなければ、新たに生成されたグループチャットメッセージにより、大事なメッセージが表示ウィンドウから出されてしまう可能性がある。その結果、注意を払っていなかったメンバは大事なメッセージを見逃してしまうことになる。

10

【発明の概要】

【0004】

これに鑑み、本願は、グループチャットメッセージにおける大事なメッセージを見逃す既存の高い確率を下げるために、グループメッセージを処理する方法及びデバイスを提供する。

【0005】

前述の技術的課題を解決するため、本願の第1の態様はグループメッセージを処理する方法を提供し、前記方法は：グループメッセージ表示インターフェースにおける第1の連絡先に対する操作を検出するステップと；前記グループメッセージ表示インターフェースへ、第1の連絡先の全てのメッセージを、前記メッセージが投稿された時系列に従って表示するステップと；他の連絡先のメッセージを隠すステップと；を含む。

20

【0006】

任意に、前記方法は：前記グループメッセージ表示インターフェースにおいて前記第1の連絡先のプロフィール画像（写真）が第1の方向へ所定距離分、ドラッグされたことを検出するステップと；前記グループメッセージ表示インターフェースへ、前記第1の連絡先の全ての前記メッセージを、前記第1の連絡先の前記プロフィール画像に基づき、前記メッセージが投稿された時系列に従って表示するステップと；前記他の連絡先により投稿されたメッセージの件数を、前記グループメッセージ表示インターフェースの表示位置に、前記メッセージが投稿された時系列に従って表示するステップと；を更に含む。

30

【0007】

任意に、前記方法は：前記グループメッセージ表示インターフェースの色を変えるステップ、及び／又は、前記グループメッセージ表示インターフェースへ、前記第1の連絡先のメッセージを選択するプロンプトを表示するステップを更に含む。

【0008】

任意に、前記方法は：第1のアイコンと第2のアイコンとを、前記グループメッセージ表示インターフェースの所定位置に表示するステップを更に含み、前記第1のアイコンは全ての連絡先を示すアイコンを表し、前記第2のアイコンは前記選択された第1の連絡先を示すプロフィール画像アイコンを表す。

40

【0009】

任意に、前記方法は：前記グループメッセージ表示インターフェースの前記所定位置において前記第1のアイコンがタップされたことを検出すると、全ての前記連絡先のメッセージを、前記メッセージが投稿された時系列に従って表示するステップ；及び／又は、前記グループメッセージ表示インターフェースにおいて前記メッセージ件数がタップされたことを検出すると、前記メッセージ件数に対応する全てのメッセージを、前記メッセージが投稿された時系列に従って表示するステップと；を更含む。

【0010】

任意に、前記グループメッセージ表示インターフェースへ、前記第1の連絡先の全ての

50

前記メッセージを、前記第 1 の連絡先の前記プロフィール画像に基づき、前記メッセージが投稿された時系列に従って表示する前記ステップの後に、前記方法は；前記グループメッセージ表示インターフェースにおいて第 2 の連絡先のプロフィール画像が前記第 1 の方向へ所定距離分、ドラッグされたことを検出するステップと；前記グループメッセージ表示インターフェースへ、前記第 2 の連絡先の全てのメッセージを、前記第 2 の連絡先の前記プロフィール画像に基づき、前記メッセージが投稿された時系列に従って追加表示するステップであって、前記第 1 の連絡先の全ての前記メッセージ及び前記第 2 の連絡先の全ての前記メッセージは、前記メッセージが投稿された時系列に従って表示される、前記追加表示するステップと；前記グループメッセージ表示インターフェースの所定位置に、第 3 のアイコンを追加表示するステップであって、前記第 3 のアイコンは、前記選択された第 2 の連絡先を示すプロフィール画像を表す、前記追加表示するステップと；前記グループメッセージ表示インターフェースにて、前記第 2 の連絡先のメッセージ件数を、前記メッセージが投稿された時系列に従って、前記対応する表示位置に表示された前記他の連絡先の前記メッセージ件数から減算するステップと；を更に含む。

10

【 0 0 1 1 】

任意に、前記方法は：前記グループメッセージ表示インターフェースの前記所定位置において第 2 のアイコン又は前記第 3 のアイコンが第 2 の方向へ所定距離分、ドラッグされたことを検出するステップと；前記第 2 のアイコン又は前記第 3 のアイコンに対応する連絡先のメッセージを前記グループメッセージ表示インターフェースへ表示するステップをスキップするステップと；前記グループメッセージ表示インターフェースにて、前記第 2 のアイコン又は前記第 3 のアイコンに対応する前記連絡先のメッセージ件数分、前記メッセージが投稿された時系列に従って、前記対応する表示位置に表示された前記他の連絡先の前記メッセージ件数を増分するステップと；を更に含む。

20

【 0 0 1 2 】

任意に、前記方法は：新しいメッセージを検出する際、前記新しいメッセージは、選択された連絡先により投稿されたメッセージである、又は、ユーザにより投稿された新しいメッセージである、と特定された場合、前記新しいメッセージを前記グループメッセージ表示インターフェースに表示するステップ；又は、前記新しいメッセージが他の連絡先により投稿された新しいメッセージである、と特定された場合、前記新しいメッセージを前記グループメッセージ表示インターフェースへ表示するステップをスキップし、前記メッセージ件数を、前記メッセージが投稿された時系列に従って前記対応する表示位置に表示するステップと；を更に含む。

30

【 0 0 1 3 】

本願の実施は、グループメッセージを処理するデバイスを更に提供し、前記デバイスは：グループメッセージ表示インターフェースにて第 1 の連絡先への操作を検出するよう構成された検出モジュールと；前記グループメッセージ表示インターフェースへ、前記第 1 の連絡先の全てのメッセージを、前記メッセージが投稿された時系列に従って表示するよう構成された第 1 の表示モジュールと；他の連絡先のメッセージを隠すように構成された隠しモジュールと；を含む。

【 0 0 1 4 】

任意に、前記検出モジュールは、前記グループメッセージ表示インターフェースにおいて前記第 1 の連絡先のプロフィール画像が第 1 の方向へ所定距離分、ドラッグされたことを検出するよう構成される。

40

【 0 0 1 5 】

前記第 1 の表示モジュールは、前記第 1 の連絡先の全ての前記メッセージを、前記第 1 の連絡先の前記プロフィール画像に基づき、前記メッセージが投稿された時系列に従って前記グループメッセージ表示インターフェースへ表示するよう構成される。

【 0 0 1 6 】

任意に、前記デバイスは：前記他の連絡先のメッセージ件数を、前記メッセージが投稿された時系列に従って、前記グループメッセージ表示インターフェースの対応する表示位

50

置に表示するよう構成された第2の表示モジュールを更に含む。

【0017】

任意に、前記デバイスは：前記グループメッセージ表示インターフェースにおいて前記第1の連絡先の前記プロフィール画像が前記第1の方向へ前記所定距離分、ドラッグされたことを前記検出モジュールが検出した後に、前記グループメッセージ表示インターフェースの色を変えるよう、及び/又は、前記第1の連絡先の前記メッセージを選択する通知(notification)を前記グループメッセージ表示インターフェースに表示するよう構成された選択通知モジュール(selection notification module)を更に含む。

【0018】

任意に、前記デバイスは：第1のアイコンと第2のアイコンとを前記グループメッセージ表示インターフェースの所定位置に表示するよう構成された第3の表示モジュールを更に含み、前記第1のアイコンは全ての連絡先を示すアイコンを表し、前記第2のアイコンは前記選択された第1の連絡先を示すプロフィール画像アイコンを表す。

10

【0019】

任意に、前記検出モジュールは、前記グループメッセージ表示インターフェースの前記所定位置において前記第1のアイコンがタップされたことを検出するよう更に構成され；前記第1の表示モジュールは、全ての前記連絡先のメッセージを、前記メッセージが投稿された時系列に従って表示するよう更に構成され；及び/又は、

前記検出モジュールは、前記グループメッセージ表示インターフェースにおいて前記メッセージ件数がタップされたことを検出するよう更に構成され；前記第1の表示モジュールは、前記メッセージ件数に対応する全てのメッセージを、前記メッセージが投稿された時系列に従って表示するよう更に構成される。

20

【0020】

任意に、前記検出モジュールは：前記第1の表示モジュールが、前記第1の連絡先の全ての前記メッセージを、前記メッセージが投稿された時系列に従って前記グループメッセージ表示インターフェースへ表示した後に、前記グループメッセージ表示インターフェースにおける第2の連絡先のプロフィール画像が前記第1の方向へ所定距離分、ドラッグされたことを検出するよう更に構成される。

【0021】

前記第1の表示モジュールは、前記グループメッセージ表示インターフェースにおいて前記第2の連絡先の全てのメッセージを、前記第2の連絡先の前記プロフィール画像に基づき、前記メッセージが投稿された時系列に従って追加表示するよう更に構成され、前記第1の連絡先の全ての前記メッセージと前記第2の連絡先の全ての前記メッセージとが、前記メッセージが投稿された時系列に従って表示される。

30

【0022】

第3の表示モジュールは、第3のアイコンを、前記グループメッセージ表示インターフェースの所定位置に追加表示するよう構成され、前記第3のアイコンは前記選択された第2の連絡先を示すプロフィール画像アイコンを表す。

【0023】

前記第2の表示モジュールは、前記グループメッセージ表示インターフェースにて、前記第2の連絡先のメッセージ件数を、前記メッセージが投稿された時系列に従って、前記対応する表示位置に表示された前記他の連絡先の前記メッセージ件数から減算するよう更に構成される。

40

【0024】

任意に、前記検出モジュールは、前記グループメッセージ表示インターフェースの所定位置において第2のアイコン又は前記第3のアイコンが第2の方向へ所定距離分、ドラッグされたことを検出するよう更に構成される。

【0025】

前記第1の表示モジュールは、前記グループメッセージ表示インターフェースにて、前記第2のアイコン又は前記第3のアイコンに対応する連絡先のメッセージを表示するステ

50

ップをスキップするよう更に構成される。

【 0 0 2 6 】

前記第 2 の表示モジュールは、前記グループメッセージ表示インターフェースにて、前記メッセージが投稿された時系列に従って、前記対応する表示位置に表示された前記他の連絡先の前記メッセージ件数を、前記第 2 のアイコン又は前記第 3 のアイコンに対応する前記連絡先のメッセージの件数分、増分するよう更に構成される。

【 0 0 2 7 】

任意に、前記第 1 の表示モジュールは、前記検出モジュールが新しいメッセージを検出し、前記新しいメッセージは、選択された連絡先により投稿された新しいメッセージである、又は、ユーザにより投稿された新しいメッセージである、と特定した場合、前記グループメッセージ表示インターフェースに前記新しいメッセージを表示するよう更に構成される。

10

【 0 0 2 8 】

前記第 2 の表示モジュールは、前記検出モジュールが新しいメッセージを検出し、前記新しいメッセージは他の連絡先により投稿された新しいメッセージである、と特定した場合、新しいメッセージを、前記グループメッセージ表示インターフェースへ表示するステップをスキップし、前記メッセージ件数を、前記メッセージが投稿された時系列に従って、前記対応する表示位置に表示するよう更に構成される。

【 0 0 2 9 】

本開示の実施では、選択された連絡先がグループメッセージ表示インターフェースで操作された後に、選択された連絡先のメッセージ内容をグループメッセージ表示インターフェースに表示でき、それ以外の連絡先のメッセージのメッセージ内容は隠される、又は、メッセージ件数を、他の連絡先のメッセージが投稿された時系列に従って対応する表示場所へ自動表示する。よって、ユーザは、ユーザが知らねばならない、連絡先により投稿されたメッセージを、グループメッセージ表示インターフェースから迅速且つ便利に選択できるため、ユーザが知らねばならない、連絡先により投稿されたメッセージを見逃すことがない。そのため、メッセージを見逃す確率は下がる。

20

【 0 0 3 0 】

当然ながら、本願を実施する製品は、先の技術的効果の全てではなくとも、そのいくつかを奏する。

30

【図面の簡単な説明】

【 0 0 3 1 】

本明細書に記載の添付の図面は、本願のさらなる理解を提供することを意図しており、本願の一部を構成する。本願の例示的な実施及び実施の説明は、本願を説明することを意図しており、本願に対する限定を構成するものではない。添付の図面は以下のとおりである。

【 0 0 3 2 】

【図 1】図 1 は、本願の実施による、グループメッセージを処理する方法を示す概略フローチャートである。

【 0 0 3 3 】

40

【図 2】図 2 は、本願の実施による、グループメッセージ表示インターフェースを示す概略図である。

【 0 0 3 4 】

【図 3】図 3 は、本願の実施による、プロフィール画像のドラッグ方向を示す概略図である。

【 0 0 3 5 】

【図 4】図 4 は、本願の実施による、ある連絡先の選択されたメッセージの表示インターフェースを示す概略図である。

【 0 0 3 6 】

【図 5】図 5 は、本願の実施による、グループメッセージを処理する方法を示す概略フロ

50

ーチャートである。

【 0 0 3 7 】

【図 6】図 6 は、本願の実施による、メッセージ復元方法を示す概略図である。

【 0 0 3 8 】

【図 7】図 7 は、本願の実施による、グループメッセージを処理する方法を示す概略フローチャートである。

【 0 0 3 9 】

【図 8】図 8 は、本願の実施による、グループメッセージを処理する方法を示す概略フローチャートである。

【 0 0 4 0 】

【図 9】図 9 は、本願の実施による、プロフィール画像のドラッグ方向を示す概略図である。

【 0 0 4 1 】

【図 1 0】図 1 0 は、本願の実施による、ある連絡先の選択されたメッセージの表示インターフェースを示す概略図である。

【 0 0 4 2 】

【図 1 1】図 1 1 は、本願の実施による、グループメッセージを処理する方法を示す概略フローチャートである。

【 0 0 4 3 】

【図 1 2】図 1 2 は、本願の実施による、プロフィール画像のドラッグ方向を示す概略図である。

【 0 0 4 4 】

【図 1 3】図 1 3 は、本願の実施による、グループメッセージを処理する方法を示す概略フローチャートである。

【 0 0 4 5 】

【図 1 4】図 1 4 は、本願の実施による、グループメッセージを処理するデバイスを示す概略構造図である。

【発明を実施するための形態】

【 0 0 4 6 】

技術的問題を解決し技術的效果を達成するために、本願の技術的手段を使用する方法の完全な理解を提供し及び前記方法の実施プロセスを実施するために、添付の図面及び実施を参照して本願の実施を以下に詳細に説明する。

【 0 0 4 7 】

典型的な構成では、コンピューティングデバイスは、1つ又は複数のプロセッサ(CPU)、入力/出力インターフェース、ネットワークインターフェース、及びメモリを含む。

【 0 0 4 8 】

メモリは、非永続的メモリ、ランダムアクセスメモリ(RAM)、不揮発性メモリ、及び/又は、コンピュータ可読媒体内にある他の形態、例えば、読み取り専用メモリ(ROM)又はフラッシュメモリ(フラッシュRAM)を含むことができる。メモリは、コンピュータ可読媒体の一例である。

【 0 0 4 9 】

コンピュータ可読媒体は、任意の方法又は技術を使用することによって情報を記憶することができる持続的、非持続的、移動可能、及び移動不能の媒体を含む。情報は、コンピュータ可読命令、データ構造、プログラムモジュール、又は他のデータとすることができる。コンピュータ記憶媒体の例は、相変化ランダムアクセスメモリ(PRAM)、スタティックランダムアクセスメモリ(SRAM)、ダイナミックランダムアクセスメモリ(DRAM)、他のタイプのランダムアクセスメモリ(RAM)読み出し専用メモリ(ROM)、電氣的消去可能プログラマブル読み出し専用メモリ(EEPROM)、フラッシュメモリ、又は他のメモリ技術、コンパクトディスク読み出し専用メモリ(CD-ROM)、

10

20

30

40

50

デジタル多用途ディスク（ＤＶＤ）、又は他の光学記憶装置、カセット磁気テープ、磁気テープ／磁気ディスク記憶装置、又は他の磁気記憶装置、又は他の任意の非伝送媒体を含むがこれらに限定されない。コンピュータ記憶媒体は、コンピューティングデバイスによってアクセス可能な情報を格納するために使用することができる。本明細書の定義に基づいて、コンピュータ可読媒体は、変調データ信号及び搬送波などの一時的コンピュータ可読媒体（transitory media）を含まない。

【００５０】

例えば、本明細書及び特許請求の範囲では、特定の構成要素を表すためにいくつかの単語が使用されている。当業者は、ハードウェア製造業者が異なる名詞を使用することによって同じ構成要素を命名することができることを理解すべきである。本明細書及び特許請求の範囲において、構成要素は、異なる名称を用いることによって互いに区別されない。代わりに、コンポーネントは異なる機能を使用することによって互いに区別される。例えば、本明細書及び特許請求の範囲を通して言及されている「含む」という語は、オープンタームであり、「～を含むがこれに限定されない」と解釈されるべきである。「実質的に」とは、許容可能な誤差範囲内で、当業者が特定の誤差範囲内で技術的問題を解決して技術的效果を達成することができることを意味する。更に、本明細書における「結合」という用語は、任意の直接／間接の電氣的結合手段を含む。したがって、本明細書において第１のデバイスが第２のデバイスに結合されると説明される場合、それは第１のデバイスが第２のデバイスに直接電氣的に結合されるか、又は、他の装置を用いて若しくは結合手段で間接的に第２のデバイスに電氣的に結合されることができることを意味する。本明細書における以下の説明は、本願の好ましい実施である。しかしながら、説明は、本願の一般的な原理を説明することを意図しており、本願の範囲を限定することを意図していない。本願の保護範囲は添付の特許請求の範囲に従う。

【００５１】

更に、用語「含む」「備える」又はそれらの任意の他の変形は、非排他的な包含をカバーすることを意図しているので、要素の列挙を含む製品又はシステムはそれらの要素を含むだけではなく、明示的に列挙されていない他の要素をも含む、又は、そのような製品又はシステムに固有の要素をも更に含むことは注目に値する。さらなる制約がなければ、「...を含む」とされた要素は、その要素を含む製品又はシステム内に追加の同一の要素が存在することを排除するものではない。

【００５２】

グループチャットメッセージ中の大事なメッセージを見逃す既存の高い確率を下げる本開示の発明概念は：グループメッセージ表示インターフェースにて第１の連絡先に関する操作が検出されると、第１の連絡先の全てのメッセージは、それらが投稿された時系列に従ってグループメッセージ表示インターフェースに表示され、他の連絡先のメッセージは隠される。これにより、ユーザは、ユーザが知らねばならない、連絡先により投稿されたメッセージを、グループメッセージ表示インターフェースから迅速且つ便利に選択できるので、ユーザが知らねばならない、連絡先により投稿されたメッセージを見逃すことはない。したがって、メッセージを見逃す確率は下がる。具体的な実施を参照しつつ、本開示を詳細に説明する。

【００５３】

図１は、本願の実施に係る、グループメッセージを処理するための方法を示す概略フローチャートである。図１に示すように、本方法は、以下のステップを含む。

【００５４】

１０１：グループメッセージ表示インターフェースにて、第１の連絡先のプロフィール画像が第１の方向へ所定距離分、ドラッグされたことを検出する。

【００５５】

図２は、グループメッセージ表示インターフェースを示す概略図である。図２は、高校のクラスメートのグループを示す。グループ内の各連絡先がメッセージを投稿すると、これらのメッセージは、それらが投稿された時系列に従ってグループメッセージ表示インタ

ーフェースへ表示される。

【 0 0 5 6 】

本開示のこの実施における第1の方向は、タッチ画面に沿う横右手（水平右向き）方向であってよい。当然ながら、第1の方向はタッチ画面に沿う縦（垂直）方向又は別の方向であってよい。本開示において第1の方向は限定されない。図3は、本開示の実施による、プロフィール画像のドラッグ方向を示す概略図である。図3に示すように、ユーザがグループ内の連絡先A（第1の連絡先）のメッセージを選択したい場合、ユーザは指又は他のタッチツールを使って、グループメッセージ表示インターフェースの連絡先Aのプロフィール画像（短縮して、「Aのプロフィール画像」と呼ぶ）をタップ（ロック又は選択）し、Aのプロフィール画像を、タッチ画面に沿って横右手方向へ特定距離（所定距離）分、ドラッグする。オプションではあるが、本開示のこの実施におけるグループメッセージ表示インターフェースの色を変えることができる。図3に示すように、Aのプロフィール画像を、タッチ画面に沿って横右手方向に特定距離（所定距離）分、ドラッグすると、グループメッセージ表示インターフェースはグレイに変わる。オプションではあるが、選択された連絡先のメッセージを選択するプロンプトがグループメッセージ表示インターフェースに表示される。図3に示すように、「連絡先Aの全てのメッセージを選択する」のプロンプトが表示される。

10

【 0 0 5 7 】

102：第1の連絡先の全てのメッセージを、第1の連絡先のプロフィール画像に基づいて、それらメッセージが投稿された時系列に従って、グループメッセージ表示インターフェースへ表示する。

20

【 0 0 5 8 】

図4は、本開示の実施に係る、ある連絡先の選択されたメッセージの表示インターフェースを示す概略図である。図4に示すように、ユーザが指を離すと（つまり、ユーザが、連絡先Aのプロフィール画像から指を離すと）、連絡先Aが投稿した全てのメッセージがグループメッセージ表示インターフェースへ表示され、連絡先Aのメッセージは、それらが投稿された時系列に従って明確に表示される。

【 0 0 5 9 】

オプションではあるが、図4に示すように、第1のアイコンと第2のアイコンとが、グループメッセージ表示インターフェースの所定位置（例えば、図4に示すグループメッセージ表示インターフェースの頂部位置）に表示される。第1のアイコンは、図4に示すアイコン「全員」のように、全連絡先を示すアイコンを表す。第2のアイコンは、図4に示す、連絡先Aのプロフィール画像アイコンのように、選択された第1の連絡先を示すプロフィール画像アイコンを表す。本開示では、選択された連絡先を表すために、第2のアイコンを強調（ハイライト）表示できる、又は、別の色で表示できる。

30

【 0 0 6 0 】

「所定位置」は、グループメッセージ表示インターフェースの頂部位置に限定されない。

【 0 0 6 1 】

103：他の連絡先のメッセージ件数を、メッセージが投稿された時系列に従って、グループメッセージ表示インターフェースの対応する表示位置に表示する。

40

【 0 0 6 2 】

連絡先Aのメッセージが選択され、これらがグループメッセージ表示インターフェースに表示されると、その他の連絡先により投稿されたメッセージ件数が、メッセージが投稿された時系列に従って、対応する表示位置に表示される。図4に示すように、連絡先Aが第1のメッセージを投稿した後に、他の連絡先もメッセージを投稿する。このケースでは、連絡先Aにより投稿された第1のメッセージが表示された位置の下に、他の連絡先のメッセージ内容は表示されない。その代わりに、他の連絡先により投稿されたメッセージ件数のみが表示される。

【 0 0 6 3 】

50

当然ながら、本開示のこの実施では、ユーザにより投稿されたメッセージは、メッセージが投稿された時系列に従って、対応する表示位置に表示される。

【0064】

本開示のこの実施では、選択された連絡先のプロフィール画像を、グループメッセージ表示インターフェースにおいて所定方向に所定距離分、ドラッグした後に、選択された連絡先のメッセージ内容をグループメッセージ表示インターフェースへ表示できるが、他の連絡先のメッセージ内容は表示されない。その代わり、メッセージ件数が、それらメッセージが投稿された時系列に従って、対応する表示位置に自動表示される。よって、ユーザは、ユーザが知らねばならない、連絡先により投稿されたメッセージを、グループメッセージ表示インターフェースから迅速且つ便利に選択でき、ユーザが知らねばならない、連絡先により投稿されたメッセージを見逃さない。そのため、メッセージを見逃す確率は下がる。

10

【0065】

図5は、本願の実施による、グループメッセージを処理する方法を示す概略フローチャートである。図5に示すように、本方法は以下のステップを含む。

【0066】

201：グループメッセージ表示インターフェースの所定位置にて、第1のアイコンがタップされたことを検出する。

【0067】

オプションではあるが、第1のアイコンをタップすると、第1のアイコンをハイライト表示したり、色を変えたりすることができる。図6は、本開示の実施による、メッセージ復元方法を示す概略図である。図6に示すように、ユーザがグループメッセージ表示インターフェースのアイコン「全員」（第1のアイコン）をタップすると、アイコン「全員」がグレイからグリーンに変わる。

20

【0068】

202：全ての連絡先のメッセージを、それらが投稿された時系列に従って、グループメッセージ表示インターフェースへ表示する。

【0069】

図6に示すように、ユーザがグループメッセージ表示インターフェース内のアイコン「全員」（第1のアイコン）をタップすると、全ての連絡先のメッセージは、それらが投稿された時系列に従ってグループメッセージ表示インターフェースへ表示される。このケースでは、選択された連絡先Aのプロフィール画像（第2のアイコン）が、ハイライト表示されたブルーからグレイに変わる。

30

【0070】

図7は、本願の実施による、グループメッセージを処理する方法を示す概略フローチャートである。図7に示すように、本方法は以下のステップを含む。

【0071】

301：グループメッセージ表示インターフェースにて、メッセージ件数がタップされたことを検出する。

【0072】

302：メッセージ件数に対応する全てのメッセージを、それらが投稿された時系列に従ってグループメッセージ表示インターフェースへ表示する。

40

【0073】

図4に示すように、ユーザが「2通のメッセージ」及び「15通のメッセージ」をタップすると、図6に示すように「2通のメッセージ」及び「15通のメッセージ」のメッセージ内容を示すことができ、これらのメッセージは、それらが投稿された時系列に従ってグループメッセージ表示インターフェースへ表示される。

【0074】

本開示のこの実施では、グループメッセージ表示インターフェースの所定位置における第1のアイコン（例えば、アイコン「全員」）をタップすると、全ての連絡先により投稿

50

されたメッセージを、それらが投稿された時系列に従ってグループメッセージ表示インターフェースへ表示できる、又は、グループメッセージ表示インターフェースにてメッセージ件数をタップすると、対応するメッセージ内容を、それらメッセージが投稿された時系列に従って、グループメッセージ表示インターフェースの対応する表示位置に表示できる。よって、ユーザは、他の連絡先により投稿されたメッセージを迅速且つ便利に復元できる。

【0075】

図8は、本願の実施による、グループメッセージを処理する方法を示す概略フローチャートである。図8に示すように、第1の連絡先のメッセージを選択した後に、ユーザが更に第2の連絡先のメッセージを選択したい場合、本方法は以下のステップを含む。

10

【0076】

401：グループメッセージ表示インターフェースにて、第2の連絡先のプロフィール画像が第1の方向に所定距離分、ドラッグされたことを検出する。

【0077】

図9に示すように、ユーザは、連絡先Aのメッセージを選択した後に、連絡先Bのメッセージを更に選択したい場合、連絡先Bのプロフィール画像をタッチ画面に沿って横右手方向へ所定距離分、ドラッグする。

【0078】

402：第2の連絡先の全てのメッセージを、第2の連絡先のプロフィール画像に基づき、メッセージが投稿された時系列に従ってグループメッセージ表示インターフェースへ追加表示する。

20

【0079】

第1の連絡先の全てのメッセージ及び第2の連絡先の全てのメッセージは、それらが投稿された時系列に従って表示される。図10に示すように、連絡先Aにより投稿されたメッセージ及び連絡先Bにより投稿されたメッセージは、それら投稿された時系列に従ってグループメッセージ表示インターフェースへ表示される。

【0080】

403：第3のアイコンを、グループメッセージ表示インターフェースの所定位置に追加表示する。

【0081】

第3のアイコンは、選択された第2の連絡先を示すプロフィール画像アイコンを表す。

30

【0082】

図10に示すように、連絡先B（第2の連絡先）のプロフィール画像がグループメッセージ表示インターフェースの頂部位置（所定位置）に追加され、連絡先Bのプロフィール画像がハイライト表示される、又は、色（オレンジ）表示される。

【0083】

404：グループメッセージ表示インターフェースにて、第2の連絡先のメッセージ件数を、メッセージが投稿された時系列に従って、対応する表示位置に表示された他の連絡先のメッセージ件数から減算する。

【0084】

40

図4に示すように、オリジナルの連絡先Aのメッセージの下にある2通のメッセージのうちの1通は連絡先Bによって投稿されている。連絡先Bのメッセージが選択された後、連絡先Bにより投稿されたメッセージの下には他の連絡先のメッセージ1通のみが残る。図10に示すように、グループメッセージ表示インターフェースでは、連絡先B（第2の連絡先）により投稿されたメッセージ件数は、メッセージが投稿された時系列に従って、対応する表示位置に表示された他の連絡先のメッセージ件数から減算される。

【0085】

図11は、本願の実施による、グループメッセージを処理する方法を示す概略フローチャートである。図11に示すように、この方法は以下のステップを含む。

【0086】

50

501: グループメッセージ表示インターフェースの所定位置にて第2のアイコン又は第3のアイコンが第2の方向へ所定距離分、ドラッグされたことを検出する。

【0087】

502: 第2のアイコン又は第3のアイコンに対応する連絡先のメッセージをグループメッセージ表示インターフェースに表示するステップをスキップする。

【0088】

503: グループメッセージ表示インターフェースにおいて、メッセージが投稿された時系列に従って、対応する表示位置に表示される他の連絡先のメッセージ件数を、第2のアイコン又は第3のアイコンに対応する連絡先のメッセージ件数分、増分する。

【0089】

図12に示すように、ユーザが、選択された連絡先Bのメッセージをグループメッセージ表示インターフェースから消したい場合、ユーザは、グループメッセージ表示インターフェースの頂部位置(所定位置)にある連絡先B(第3のアイコン)のプロフィール画像を選択し、連絡先Bのプロフィール画像をタッチ画面に沿って横下(水平下向き)方向(第2の方向)へ特定距離分、ドラッグするだけでよい。こうすることで、連絡先Bにより投稿されたメッセージがグループメッセージ表示インターフェースに表示されなくなる。図4に示すように、グループメッセージ表示インターフェースにて、メッセージが投稿された時系列に従って、対応する表示位置に表示された他の連絡先のメッセージ件数は、連絡先Bにより投稿されたメッセージ件数分、増分される。

【0090】

本開示のこの実施では、選択した連絡先のプロフィール画像を所定方向へ特定距離分、ドラッグした後に、グループメッセージ表示インターフェースにおいて、選択された連絡先により投稿されたメッセージを消すことができ、メッセージが投稿された時系列に従って、対応する表示位置に表示される他の連絡先のメッセージ件数は、選択された連絡先により投稿されたメッセージ件数分、増分される。このように、ユーザは、グループメッセージ表示インターフェースにおいて、選択された連絡先により投稿されたメッセージを迅速且つ便利に消すことができる。既存技術では、ユーザが、特定の連絡先により投稿されたメッセージをグループメッセージから検出したい場合、ユーザは、グループメッセージ表示インターフェースにてその連絡先により投稿されたメッセージを1通ずつ選択して消さねばならず、煩わしい操作となる。本開示のこの実施における解決策では、メッセージ消去操作が簡素化されることにより、ユーザエクスペリエンスが向上する。

【0091】

図13は、本願の実施によるグループメッセージを処理する方法を示す概略フローチャートである。図13に示すように、この方法は以下のステップを含む。

【0092】

601: 新しいメッセージを検出する。

【0093】

602: 新しいメッセージを投稿した連絡先が選択されているかどうかを特定し、肯定であればステップ603を実行し、否定であればステップ604を実行する。

【0094】

通常、連絡先がグループ内でメッセージを投稿する場合、各メッセージはその連絡先のユーザ情報を含む。新しいメッセージを投稿する連絡先は、新しいメッセージに含まれている連絡先のユーザ情報を用いて特定できる。図1に示す実施の方法によれば、ユーザがグループ内の1つ以上の連絡先のメッセージを選択する場合、ユーザは、新しいメッセージを投稿する連絡先と選択した連絡先とを照合する。照合の成功は、新しいメッセージを投稿する連絡先が選択されたことを示す。照合の失敗は、新しいメッセージを投稿する連絡先が選択されていないことを示す。

【0095】

603: 新しいメッセージをグループメッセージ表示インターフェースに表示する。

【0096】

604：新しいメッセージはユーザにより投稿された新しいメッセージであるかどうかを特定し、肯定であればステップ603を実行し、否定であればステップ605を実行する。

【0097】

新しいメッセージが、ユーザにより投稿された新しいメッセージである場合、新しいメッセージがグループメッセージ表示インターフェースへ表示される。

【0098】

605：メッセージ件数を、メッセージが投稿された時系列に従って対応する表示位置に表示する。

【0099】

新しいメッセージが、他の（ユーザでも、選択された連絡先でもない）連絡先により投稿された新しいメッセージである場合、この新しいメッセージはグループメッセージ表示インターフェースへ表示されない。その代わりに、このメッセージ件数は、対応する表示位置に、メッセージが投稿された時系列に従って表示される。

【0100】

本開示のこの実施では、選択された選択先をユーザが設定した後に、新しいメッセージが検出されると、まず、新しいメッセージが、選択された連絡先によって、又は、ユーザによって投稿されたメッセージであるかどうか特定される。肯定であれば、新しいメッセージはグループメッセージ表示インターフェースへ、直接、表示される。否定であれば、新しいメッセージの内容は表示されない。その代わりに、メッセージ件数を、メッセージが投稿された時系列に従って対応する表示位置に表示する。これにより、ユーザは、選択された連絡先（ユーザが知るべき連絡先）のメッセージを便利且つ迅速に閲覧できるので、ユーザエクスペリエンスは向上する。

【0101】

図14は、本願の実施による、グループメッセージを処理するデバイスを示す概略構造図である。図14に示すように、このデバイスは、グループメッセージ表示インターフェースにおける第1の連絡先への操作を検出するように構成された検出モジュール71と；グループメッセージ表示インターフェースにて、第1の連絡先の全てのメッセージを、それらが投稿された時系列に従って表示するように構成された第1の表示モジュール72と；他の連絡先のメッセージを隠すように構成された隠しモジュール76と；を含む。

【0102】

オプションではあるが、検出モジュール71は、グループメッセージ表示インターフェースにて、第1の連絡先のプロフィール画像が第1の方向へ所定距離分、ドラッグされたことを検出するよう更に構成される。

【0103】

第1の表示モジュール72は、グループメッセージ表示インターフェースにて、第1の連絡先のプロフィール画像に基づき、第1の連絡先の全てのメッセージを、それらが投稿された時系列に従って表示するよう更に構成される。

【0104】

オプションではあるが、本開示のデバイスは、他の連絡先のメッセージ件数を、メッセージが投稿された時系列に従って、グループメッセージ表示インターフェースの対応する表示位置に表示するよう構成された第2の表示モジュール73を更に含む。

【0105】

オプションではあるが、デバイスは選択プロンプトモジュール74を更に含む。選択プロンプトモジュール74は、グループメッセージ表示インターフェースにて、第1の連絡先のプロフィール画像が第1の方向へ所定距離分、ドラッグされたことを検出モジュール71が検出した後に、グループメッセージ表示インターフェースの色を変えるよう、及び/又は、グループメッセージ表示インターフェースに第1の連絡先のメッセージを選択するプロンプトを表示するよう構成される。

【0106】

10

20

30

40

50

オプションではあるが、デバイスは第3の表示モジュール75を更に含む。第3の表示モジュール75は、第1のアイコンと第2のアイコンとをグループメッセージ表示インターフェースの所定位置に表示するよう構成され、ここで、第1のアイコンは全ての連絡先を示すアイコンを表し、第2のアイコンは選択された第1の連絡先を示すプロフィール画像アイコンを表す。

【0107】

オプションではあるが、検出モジュール71は、グループメッセージ表示インターフェースの所定位置にて第1のアイコンがタップされたことを検出するよう更に構成され；第1の表示モジュール72は、全員の連絡先のメッセージを、それらが投稿された時系列に従って表示するよう更に構成され；及び/又は、検出モジュール71は、グループメッセージ表示インターフェースにてメッセージ件数がタップされたことを検出するよう更に構成され；第1の表示モジュール72は、このメッセージ件数に対応する全てのメッセージを、それらメッセージが投稿された時系列に従って表示するよう更に構成される。

10

【0108】

オプションではあるが、検出モジュール71は、第1の表示モジュール72が第1の連絡先の全てのメッセージを、それらが投稿された時系列に従ってグループメッセージ表示インターフェースへ表示した後に、グループメッセージ表示インターフェースにて第2の連絡先のプロフィール画像が第1の方向へ所定距離分、ドラッグされたことを更に検出する。

【0109】

20

第1の表示モジュール72は、第2の連絡先のプロフィール画像に基づき、第2の連絡先の全てのメッセージを、それらが投稿された時系列に従ってグループメッセージ表示インターフェースへ追加表示するよう更に構成され、ここで、第1の連絡先の全てのメッセージ及び第2の連絡先の全てのメッセージは、それらが投稿された時系列に従って表示される。

【0110】

第3の表示モジュール75は、第3のアイコンをグループメッセージ表示インターフェースの所定位置に追加表示するよう更に構成され、ここで、第3のアイコンは、選択された第2の連絡先のプロフィール画像アイコンを表す。

【0111】

30

第2の表示モジュール73は、グループメッセージ表示インターフェースにて、第2の連絡先のメッセージ件数を、メッセージが投稿された時系列に従って対応する表示位置に表示された他の連絡先のメッセージ件数から減算するよう更に構成される。

【0112】

オプションではあるが、検出モジュール71は、グループメッセージ表示インターフェースの所定位置にて第2のアイコン又は第3のアイコンが第2の方向へ所定距離分、ドラッグされたことを検出するよう更に構成される。

【0113】

第1の表示モジュール72は、グループメッセージ表示インターフェースにて、第2のアイコン又は第3のアイコンに対応する連絡先のメッセージを表示することをスキップするよう更に構成される。

40

【0114】

第2の表示モジュール73は、グループメッセージ表示インターフェースにて、第2のアイコン又は第3のアイコンに対応する連絡先のメッセージ件数分、メッセージが投稿された時系列に従って、対応する表示位置に表示された他の連絡先のメッセージ件数を増分するよう更に構成される。

【0115】

オプションではあるが、検出モジュールが新しいメッセージを検出し、その新しいメッセージは、選択された連絡先により投稿された新しいメッセージである又はユーザにより投稿された新しいメッセージである、と特定した場合、第1の表示モジュール72は、グ

50

ループメッセージ表示インターフェースへ新しいメッセージを表示するよう更に構成される。

【 0 1 1 6 】

第 2 の表示モジュール 7 3 は、検出モジュールが新しいメッセージを検出し、その新しいメッセージは他の連絡先により投稿された新しいメッセージである、と特定した場合、グループメッセージ表示インターフェースに新しいメッセージを表示することをスキップし、メッセージ件数を、メッセージが投稿された時系列に従って対応する表示位置に表示するよう更に構成される。

【 0 1 1 7 】

図 1 4 に示すデバイスは、図 1 乃至図 1 3 に示す実施における方法を実行することができる。実施の原理及び技術的效果を繰り返し記載しないが、先の各実施における関連する記述を参照できる。

【 0 1 1 8 】

前述の説明は、本開示のいくつかの好ましい実施を示し説明している。しかしながら、上述のように、本開示は本明細書に開示された形態に限定されず、その形態は他の実施から排除されることを意図するものではなく、他の様々な組み合わせ、変形、及び環境において使用可能であり、先の教示又は関連分野における技術及び知識を使用することによって、本明細書の発明概念の範囲内で変更することができることを理解すべきである。更に、当業者によって行われる修正及び変形はすべて、本開示の精神及び範囲から逸脱しない限り、本開示の添付の特許請求の範囲の保護範囲内に含まれるべきである。

[第 1 の局面]

グループメッセージ表示インターフェースにおける第 1 の連絡先に対する操作を検出するステップと；

前記グループメッセージ表示インターフェースへ、第 1 の連絡先の全てのメッセージを、前記メッセージが投稿された時系列に従って表示するステップと；

他の連絡先のメッセージを隠すステップと；を備える、
グループメッセージを処理する方法。

[第 2 の局面]

前記グループメッセージ表示インターフェースにおいて前記第 1 の連絡先のプロフィール画像が第 1 の方向へ所定距離分、ドラッグされたことを検出するステップと；

前記グループメッセージ表示インターフェースへ、前記第 1 の連絡先の全ての前記メッセージを、前記第 1 の連絡先の前記プロフィール画像に基づき、前記メッセージが投稿された時系列に従って表示するステップと；

前記他の連絡先のメッセージ件数を、前記グループメッセージ表示インターフェースの対応する表示位置に、前記メッセージが投稿された時系列に従って表示するステップと；
を更に備える、

第 1 の局面に記載のグループメッセージを処理する方法。

[第 3 の局面]

前記グループメッセージ表示インターフェースの色を変えるステップ、及び / 又は、前記グループメッセージ表示インターフェースへ、前記第 1 の連絡先のメッセージを選択するプロンプトを表示するステップを更に備える、

第 1 の局面又は第 2 の局面に記載のグループメッセージを処理する方法。

[第 4 の局面]

第 1 のアイコンと第 2 のアイコンとを、前記グループメッセージ表示インターフェースの所定位置に表示するステップを更に備え、前記第 1 のアイコンは全ての連絡先を示すアイコンを表し、前記第 2 のアイコンは前記選択された第 1 の連絡先を示すプロフィール画像アイコンを表す、

第 1 の局面又は第 2 の局面に記載のグループメッセージを処理する方法。

[第 5 の局面]

前記グループメッセージ表示インターフェースの前記所定位置において前記第 1 のアイ

10

20

30

40

50

コンがタップされたことを検出すると、全ての前記連絡先のメッセージを、前記メッセージが投稿された時系列に従って表示するステップ；及び／又は、

前記グループメッセージ表示インターフェースにおいて前記メッセージ件数がタップされたことを検出すると、前記メッセージ件数に対応する全てのメッセージを、前記メッセージが投稿された時系列に従って表示するステップ；を更に備える、

第4の局面に記載のグループメッセージを処理する方法。

[第6の局面]

前記グループメッセージ表示インターフェースへ、前記第1の連絡先の全ての前記メッセージを、前記第1の連絡先の前記プロフィール画像に基づき、前記メッセージが投稿された時系列に従って表示する前記ステップの後に；

前記グループメッセージ表示インターフェースにおいて第2の連絡先のプロフィール画像が前記第1の方向へ所定距離分、ドラッグされたことを検出するステップと；

前記グループメッセージ表示インターフェースへ、前記第2の連絡先の全てのメッセージを、前記第2の連絡先の前記プロフィール画像に基づき、前記メッセージが投稿された時系列に従って追加表示するステップであって、前記第1の連絡先の全ての前記メッセージ及び前記第2の連絡先の全ての前記メッセージは、前記メッセージが投稿された時系列に従って表示される、前記追加表示するステップと；

前記グループメッセージ表示インターフェースの所定位置に、第3のアイコンを追加表示するステップであって、前記第3のアイコンは、前記選択された第2の連絡先を示すプロフィール画像を表す、前記追加表示するステップと；

前記グループメッセージ表示インターフェースにて、前記第2の連絡先のメッセージ件数を、前記メッセージが投稿された時系列に従って、前記対応する表示位置に表示された前記他の連絡先の前記メッセージ件数から減算するステップと；を更に備える、

第2の局面に記載のグループメッセージを処理する方法。

[第7の局面]

前記グループメッセージ表示インターフェースの前記所定位置において第2のアイコン又は前記第3のアイコンが第2の方向へ所定距離分、ドラッグされたことを検出するステップと；

前記第2のアイコン又は前記第3のアイコンに対応する連絡先のメッセージを前記グループメッセージ表示インターフェースへ表示するステップをスキップするステップと；

前記グループメッセージ表示インターフェースにて、前記第2のアイコン又は前記第3のアイコンに対応する前記連絡先のメッセージ件数分、前記メッセージが投稿された時系列に従って、前記対応する表示位置に表示された前記他の連絡先の前記メッセージ件数を増分するステップと；を更に備える、

第6の局面に記載のグループメッセージを処理する方法。

[第8の局面]

新しいメッセージを検出する際、前記新しいメッセージは、選択された連絡先により投稿された新しいメッセージである、又は、ユーザにより投稿された新しいメッセージである、と特定された場合、前記新しいメッセージを前記グループメッセージ表示インターフェースに表示するステップと；

前記新しいメッセージが他の連絡先により投稿された新しいメッセージである、と特定された場合、前記新しいメッセージを前記グループメッセージ表示インターフェースへ表示するステップをスキップし、前記メッセージ件数を、前記メッセージが投稿された時系列に従って前記対応する表示位置に表示するステップと；を更に備える、

第1の局面乃至第7の局面に記載のグループメッセージを処理する方法。

[第9の局面]

グループメッセージ表示インターフェースにて第1の連絡先への操作を検出するよう構成された検出モジュールと；

前記グループメッセージ表示インターフェースへ、前記第1の連絡先の全てのメッセージを、前記メッセージが投稿された時系列に従って表示するよう構成された第1の表示モ

10

20

30

40

50

ジュールと；

他の連絡先のメッセージを隠すように構成された隠しモジュールと；を備える、グループメッセージを処理するデバイス。

[第 1 0 の局面]

前記検出モジュールは、前記グループメッセージ表示インターフェースにおいて前記第 1 の連絡先のプロフィール画像が第 1 の方向へ所定距離分、ドラッグされたことを検出するよう構成され；

前記第 1 の表示モジュールは、前記第 1 の連絡先の全ての前記メッセージを、前記第 1 の連絡先の前記プロフィール画像に基づき、前記メッセージが投稿された時系列に従って前記グループメッセージ表示インターフェースへ表示するよう構成され；

前記他の連絡先のメッセージ件数を、前記メッセージが投稿された時系列に従って、前記グループメッセージ表示インターフェースの対応する表示位置に表示するよう構成された第 2 の表示モジュールを更に備える、

第 9 の局面に記載のグループメッセージを処理するデバイス。

[第 1 1 の局面]

選択プロンプトモジュールを更に備え、前記選択プロンプトモジュールは、前記グループメッセージ表示インターフェースにおいて前記第 1 の連絡先の前記プロフィール画像が前記第 1 の方向へ前記所定距離分、ドラッグされたことを前記検出モジュールが検出した後に、前記グループメッセージ表示インターフェースの色を変えるよう、及び / 又は、前記第 1 の連絡先の前記メッセージを選択するプロンプトを前記グループメッセージ表示インターフェースに表示するよう構成される、

第 9 の局面又は第 1 0 の局面に記載のグループメッセージを処理するデバイス。

[第 1 2 の局面]

第 1 のアイコンと第 2 のアイコンとを前記グループメッセージ表示インターフェースの所定位置に表示するよう構成された第 3 の表示モジュールを更に備え、前記第 1 のアイコンは全ての連絡先を示すアイコンを表し、前記第 2 のアイコンは前記選択された第 1 の連絡先を示すプロフィール画像アイコンを表す、

第 9 の局面又は第 1 0 の局面に記載のグループメッセージを処理するデバイス。

[第 1 3 の局面]

前記検出モジュールは、前記グループメッセージ表示インターフェースの前記所定位置において前記第 1 のアイコンがタップされたことを検出するよう更に構成され；

前記第 1 の表示モジュールは、全ての前記連絡先のメッセージを、前記メッセージが投稿された時系列に従って表示するよう更に構成され；

前記検出モジュールは、前記グループメッセージ表示インターフェースにおいて前記メッセージ件数がタップされたことを検出するよう更に構成され；

前記第 1 の表示モジュールは、前記メッセージ件数に対応する全てのメッセージを、前記メッセージが投稿された時系列に従って表示するよう更に構成される；

第 9 の局面又は第 1 0 の局面に記載のグループメッセージを処理するデバイス。

[第 1 4 の局面]

前記検出モジュールは：前記第 1 の表示モジュールが、前記第 1 の連絡先の全ての前記メッセージを、前記メッセージが投稿された時系列に従って、前記グループメッセージ表示インターフェースへ表示した後に、前記グループメッセージ表示インターフェースにおける第 2 の連絡先のプロフィール画像が前記第 1 の方向へ所定距離分、ドラッグされたことを検出するよう更に構成され；

前記第 1 の表示モジュールは、前記グループメッセージ表示インターフェースにおいて前記第 2 の連絡先の全てのメッセージを、前記第 2 の連絡先の前記プロフィール画像に基づき、前記メッセージが投稿された時系列に従って追加表示するよう更に構成され、前記第 1 の連絡先の全ての前記メッセージと前記第 2 の連絡先の全ての前記メッセージとが、前記メッセージが投稿された時系列に従って表示され；

第 3 の表示モジュールは、第 3 のアイコンを、前記グループメッセージ表示インターフ

10

20

30

40

50

エースの所定位置に追加表示するよう構成され、前記第3のアイコンは前記選択された第2の連絡先を示すプロフィール画像アイコンを表し；

前記第2の表示モジュールは、前記グループメッセージ表示インターフェースにて、前記第2の連絡先のメッセージ件数を、前記メッセージが投稿された時系列に従って、前記対応する表示位置に表示された前記他の連絡先の前記メッセージ件数から減算するよう更に構成される、

第9の局面又は第10の局面に記載のグループメッセージを処理するデバイス。

[第15の局面]

前記検出モジュールは、前記グループメッセージ表示インターフェースの所定位置において第2のアイコン又は前記第3のアイコンが第2の方向へ所定距離分、ドラッグされたことを検出するよう更に構成され；

前記第1の表示モジュールは、前記グループメッセージ表示インターフェースにて、前記第2のアイコン又は前記第3のアイコンに対応する連絡先のメッセージを表示するステップをスキップするよう更に構成され；

前記第2の表示モジュールは、前記グループメッセージ表示インターフェースにて、前記メッセージが投稿された時系列に従って、前記対応する表示位置に表示された前記他の連絡先の前記メッセージ件数を、前記第2のアイコン又は前記第3のアイコンに対応する前記連絡先のメッセージの件数分、増分するよう更に構成される、

第14の局面に記載のグループメッセージを処理するデバイス。

[第16の局面]

前記第1の表示モジュールは、前記検出モジュールが新しいメッセージを検出し、前記新しいメッセージは、選択された連絡先により投稿された新しいメッセージである、又は、ユーザにより投稿された新しいメッセージである、と特定した場合、前記グループメッセージ表示インターフェースに前記新しいメッセージを表示するよう更に構成され；

前記第2の表示モジュールは、前記検出モジュールが新しいメッセージを検出し、前記新しいメッセージは他の連絡先により投稿された新しいメッセージである、と特定した場合、新しいメッセージを、前記グループメッセージ表示インターフェースへ表示するステップをスキップし、前記メッセージ件数を、前記メッセージが投稿された時系列に従って前記対応する表示位置に表示するよう更に構成される、

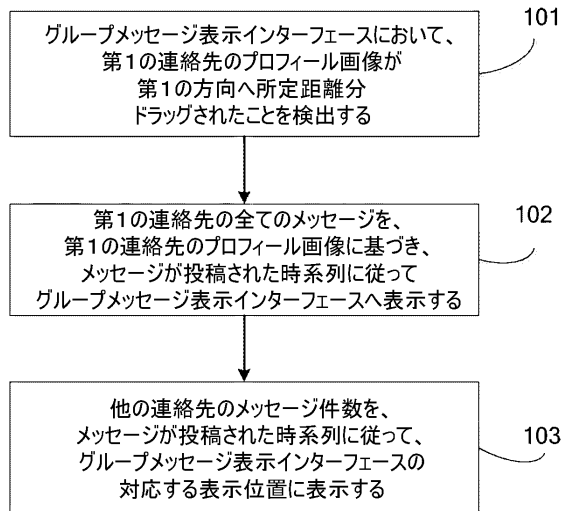
第9の局面乃至第15の局面に記載のグループメッセージを処理するデバイス。

10

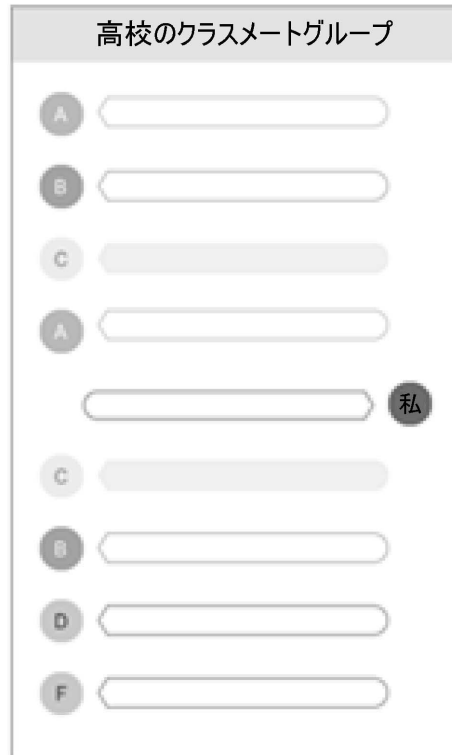
20

30

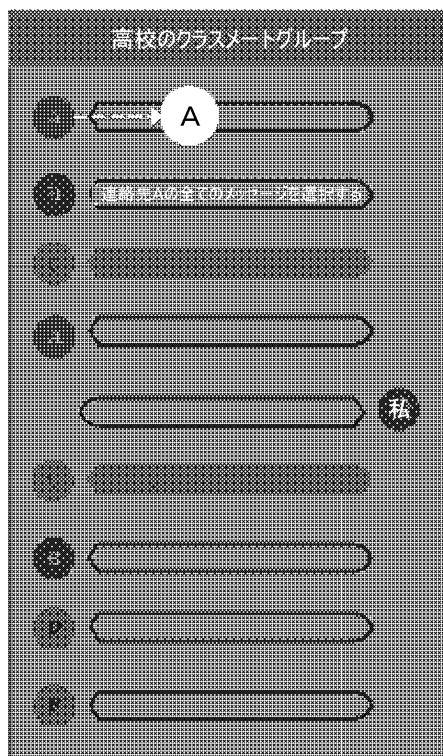
【図 1】



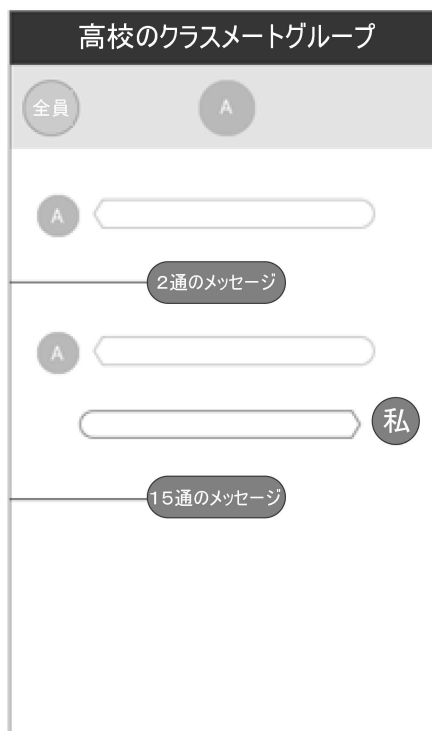
【図 2】



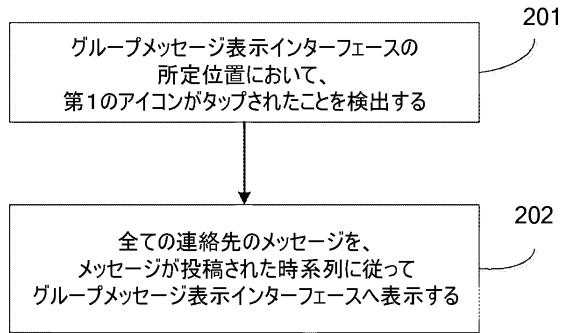
【図 3】



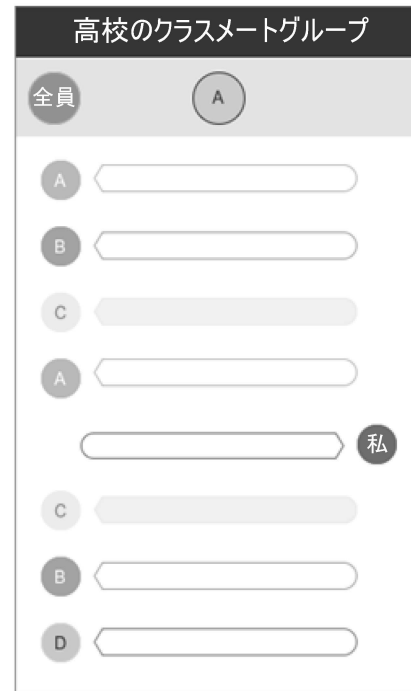
【図 4】



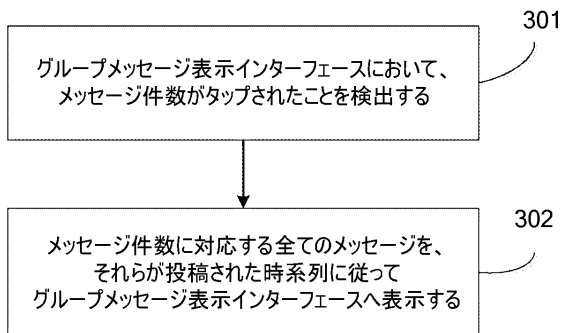
【図 5】



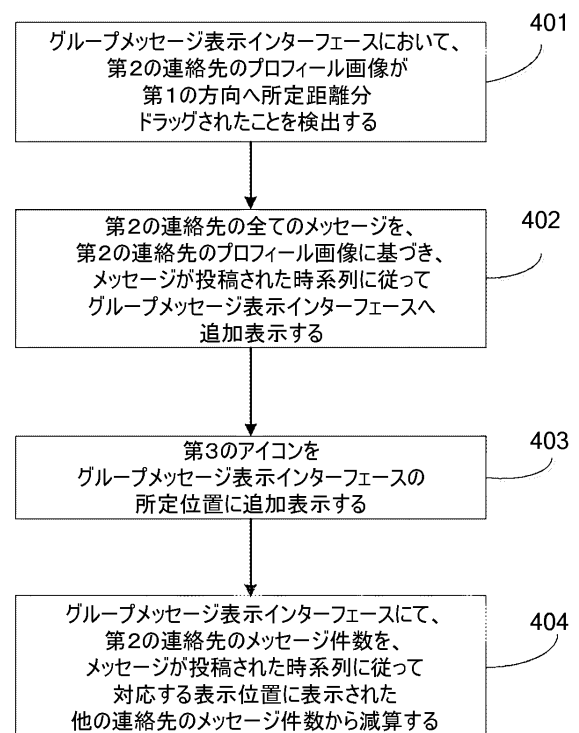
【図 6】



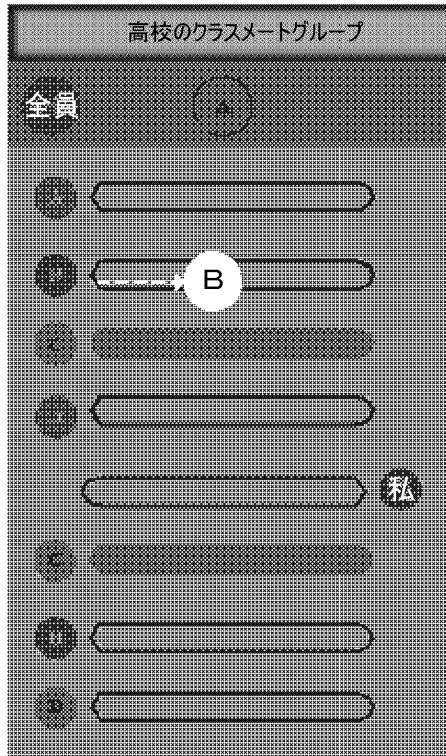
【図 7】



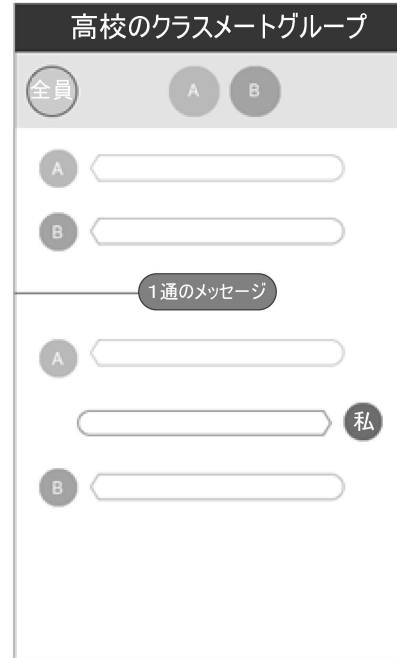
【図 8】



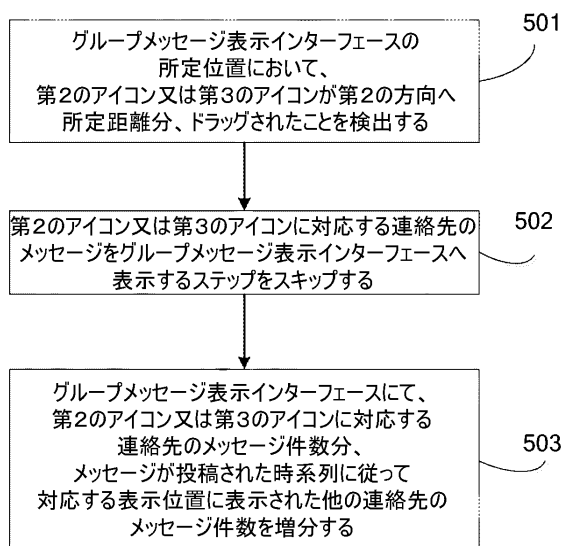
【図 9】



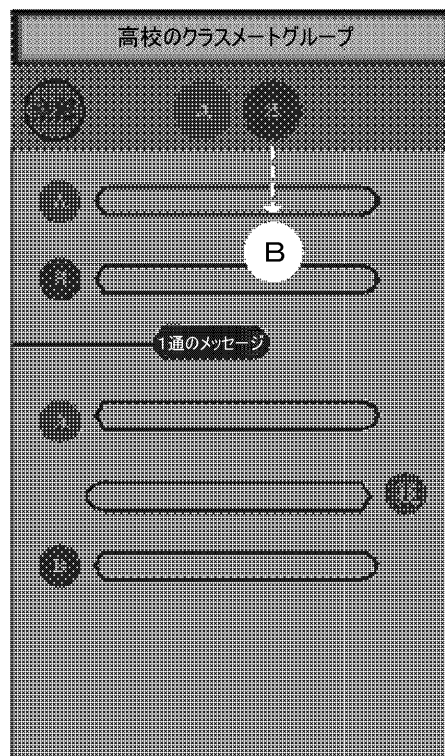
【図 10】



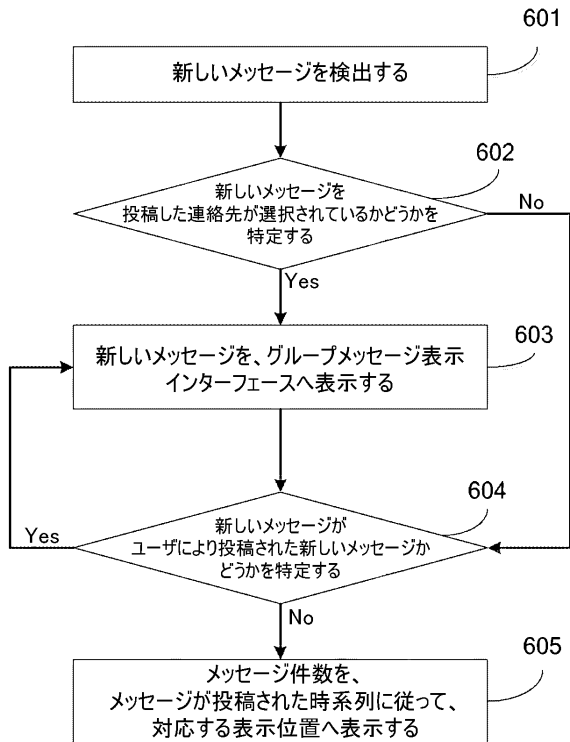
【図 11】



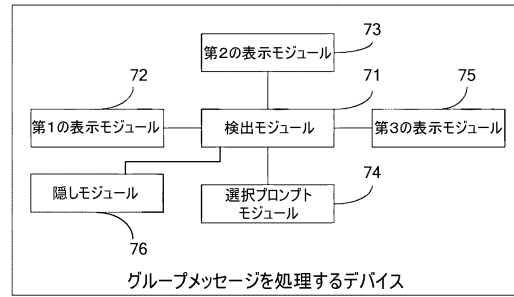
【図 12】



【図 13】



【図 14】



フロントページの続き

(72)発明者 フー, シャオヂェン

中華人民共和国, 浙江省 311121, ハンチョウ, ユ ハンディストリクト, ウェスト ウェ
ン イー ロード ナンバー 969, ビルディング 3, 5 / エフ, アリババ グループ リー
ガル デパートメント

審査官 田川 泰宏

(56)参考文献 特開2010-263578(JP, A)

特開2011-022811(JP, A)

中国特許出願公開第103544293(CN, A)

国際公開第2010/035841(WO, A1)

特開2014-029665(JP, A)

特開2001-157186(JP, A)

特開2008-210259(JP, A)

特開2000-115343(JP, A)

米国特許出願公開第2016/0057093(US, A1)

特開2014-056294(JP, A)

(58)調査した分野(Int.Cl., DB名)

G06F 3/0484

G06F 3/0481